

WISE Alertは、導入の容易さと管理者に負担をかけずに対策できる点が評価され、様々な業種から信頼を得ています。個人ユーザの方にも多く利用いただいています。

導入業種	導入背景	導入のポイント	導入効果
建設業 約20,000 ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> オートコンプリート機能を使用しない等の誤送信対策を行ってきたが、軽微な誤送信は一定数発生しており、さらに万全なメール誤送信対策を講じる必要があると判断 	<ul style="list-style-type: none"> 目立つ警告でありながらも、メール送信に至るまでの手順がシンプルで業務効率を落とさない Outlook のプラグインとして提供されているため、利用者に対して段階的導入が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 導入対象者によるメールの誤送信インシデントの発生は皆無 業務効率を落とさずに情報セキュリティレベルを確保
建設業 600ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> ISMSを取得しており、誤送信対策ツールの導入は必須であると判断 	<ul style="list-style-type: none"> コストパフォーマンスが良かった。 サーバを用意する必要なく導入でき、非常にシンプルで使い勝手がよい 	<ul style="list-style-type: none"> 送信前の注意喚起及び宛先の確認が一目ででき、社内のセキュリティ意識が向上
情報通信業 4,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 金融業のお客様と提案する仕事の関係上、誤送信対策ツールの導入は必須と判断 	<ul style="list-style-type: none"> 使い勝手がよく、サーバを別途用意する必要がない。 グループ別に条件を設定し、一括設定が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 社内での誤送信対策の意識が向上 ログの管理による内部監査が可能となった
情報通信業 500ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 全社的にメーラーは別のソフトウェアを使用しているが、特に誤送信対策を手厚く行いたい部署があるため、該当部署ではOutlookを使用し、WISE Alertで誤送信対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> WISE Alertの誤送信防止力の高さ クライアントのみで導入できるので、導入済みのシステムとの共存や切り替えが容易 	<ul style="list-style-type: none"> 送信時の警告機能により誤送信が減少している 外部ドメイン宛メール送信時に警告が出ることで、確実に再チェックを促すことができています
製造業 8,000ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> ヒューマンエラーがどうしてもなくなり、システムでの情報漏えい対策を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 価格と機能のバランスが良かった。 サイレントインストール対応により、大規模導入も可能 グループ別に条件設定ができ、かつ一括設定も可能 	<ul style="list-style-type: none"> 送信前の注意喚起及び送信後のキャンセルができるようになった
製造業 400ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 送信時及び送信後での情報漏えい対策を実現したい 	<ul style="list-style-type: none"> 必要十分な機能 管理者側で条件の設定ができ、各個人での条件設定をさせないような運用が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 送信時に注意喚起ができ、社内のセキュリティ意識が高まった
製造業 300ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> メール送信時にToやCcが非常に多いことから誤送信がなくなり、導入を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 他社製品と比較したところ、WISE Alertは警告画面の拡大が可能で、多くのTo、Ccアドレスも把握し易い 	<ul style="list-style-type: none"> 障害もなく安定稼働している 誤送信対策に役立っており、誤送信は発生していない
公共・官公庁 1,300ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> グループウェアPC含めたリプレースに合わせ、送信時に注意喚起をする製品を導入したい 	<ul style="list-style-type: none"> 価格が非常に安い 管理者側で一括設定でき、各個人で条件設定を変えさせない運用が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 管理者側での一元管理により、社内ルールの徹底及び誤送信対策ができるようになった

導入業種	導入背景	導入のポイント	導入効果
公共・官公庁 4,100ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 既存の環境に手を加えずに誤送信対策ツールを導入したい 	<ul style="list-style-type: none"> 価格が非常に安く、既存環境に手を加えずに導入が可能 サイレントインストール及びグループ別設定ができ、大規模導入にも対応可能 	<ul style="list-style-type: none"> 費用をそこまでかけずに誤送信対策が実現
法律事務所 100ユーザ	<ul style="list-style-type: none"> メール誤送信が発生したことをきっかけに対策製品導入を検討 	<ul style="list-style-type: none"> 他社製品と比較し、金額面と費用対効果が良い 	<ul style="list-style-type: none"> 誤送信予防に効果を発揮していると感じる



株式会社 エアー

<東京> 〒106-0032 東京都港区六本木2-2-8
 TEL:03-3587-9221 FAX:03-3587-9238
 <本社> 〒565-0851 大阪府吹田市千里山西5-31-20
 TEL:06-6368-6080 FAX:06-6368-6081

URL <https://www.air.co.jp/>

WISE Alertは株式会社エアーの登録商標です。

